

佐用町露店出店募集要項

1 基本事項

佐用町が主催するイベントを支える一員として、全ての来場者にご満足いただけるよう、安全衛生及びサービス・モラルなど、徹底するよう心がけてください。

この要項に定める出店条件や規定などを逸脱するような行為が見受けられる店舗については、主催者より指導する場合があります。なお、従わない店舗には、期間中であっても即時閉店の措置をとる場合があります。

その際、いかなる場合においても出店料は返金しません。また、翌年度以降の出店及び営業補助者としての登録を認めない場合があります。

2 出店応募に関して

- (1) 1 出店者につき 1 区画のみの申し込みとします。複数の申し込みをした場合は、その全てを無効とします。
- (2) 出店者多数の場合は、主催者による抽選により決定します。
- (3) 販売品目は、3 品目までとします。佐用町露店出店申請書（別紙 1）に、主とする販売品目 1 点と、その他の品目に分けて記載すること。
- (4) 出店申込みが規定の店舗数に達しない場合、主催者は、出店エリアの縮小等必要な措置を講じる場合があります。
- (5) 食品を販売する場合、取扱食品や作業内容等に関して事前に保健所に問い合わせ、確認すること。
- (6) 佐用町露店出店申請書及び本人確認書類貼り付け台紙（別紙 1 及び 2）、その他出店手続に必要な書類は、全て主催者が指定する期日までに提出すること。

なお、書類提出後は、次の事項を除き、申請内容の変更はできません。

ア 販売品目の変更

追加資料の提出までの変更は、佐用町露店出店申請書及び本人確認書類貼り付け台紙（別紙 1 及び 2）の提出時に、同申請書の販売品目の記入欄に変更後の品目と、変更した旨を記入し、提出すること。これ以降の変更は認めません。

イ 営業補助者変更または追加

新たに従事する者を記載した佐用町露店出店申請書及び本人確認書類貼り付け台紙（別紙 1 及び 2）を作成し、速やかに提出すること。

- (7) 出店店舗数が規定数に達しない場合でも、追加募集はしません。

3 出店区画について

イベント開催中に実施する交通規制の区画に基づき、主催者が「露店出店エリア」を設定し、その区域内で出店区画を指定します。

指定する出店区画以外の場所では、別に定める者を除き、主催者として出店は認めません。

出店区画は、主催者による抽選により決定します。なお、出店権利の第三者への譲渡並びに出店者間の権利の譲渡及び交換は禁止します。

【出店エリア】

- (1) 出店区画は、上記に基づき主催者が指定する区画とし、規格は各イベントの出店申し込み要領により決定します。
- (2) 出店区画以外のスペースを利用することは禁止します。
- (3) 休憩エリア、資機材等ストックエリアは設置しません。出店区画以外での資材等の保管は禁止します。
- (4) 油等、地面が汚れる可能性のある店舗は、段ボール等による処置を必ず行うこと。
- (5) 備品及び商品の保全是出店者が行うこと。盗難、紛失など、主催者は一切の責任を負いません。

4 出店商品・販売に関して

- (1) 法令を遵守し、公序良俗に反する物品の出店及び販売方法でないこと。特に、商標登録など知的財産に関する違反行為には、充分ご注意ください。

法令及び公序良俗に反するものと主催者が判断した場合は、出店内容の変更の指示、場合によっては出店中止の措置をとります。

例：危険物（劇薬、合法ドラッグ等）

極めてギャンブル性の高いもの

購入を強要するような販売方法

- (2) 出店者は販売価格に関して、原材料、通常価格を考慮し、消費者が購入しやすい価格設定とするとともに、他の店舗との調和に配慮すること。ただし、これは事前の申し合わせによる統一価格の設定を求めるものではありません。
- (3) 主催者が指定する区画以外を利用し、販売することは禁止します。
- (4) 拡声器、マイクなどによる宣伝は禁止します。
- (5) のぼりの使用は禁止します。
- (6) 調理に炭を使用する場合は、煙の出にくいものを使用すること。煙により、近隣及び来場者から苦情等があった場合は、使用を取りやめていただく場合がありますので、取扱いには充分注意してください。
- (7) 移動販売車による販売は認めません。

5 店舗の運営に関して

- (1) 主催者がイベントの開催内容の中止、営業時間の変更または交通規制の内容の変更を決定したときは、その指示に従うこと。
- (2) 出店に必要な資機材の搬入・搬出及び店舗の設営・撤収は、出店許可条件及び主催者の指示、必要な場合は道路使用許可条件を遵守して行うこと。

- (3) 資機材の搬入・搬出及び店舗の設営・撤収時に生じた接触事故等に関して、主催者は一切の責任を負いません。
- (4) 周囲に対して美観を損なう行為、風紀を乱す行為は禁止します。
- (5) 店舗消灯時間を厳守すること。
- (6) 喫煙マナーを守り、お客様や周囲の人に配慮すること。
- (7) 主催者が交付する出店許可証を、店舗正面の見やすい箇所に掲示すること。

6 出店者の責任・補償

- (1) 購入者の苦情等については、出店者自らの責任と費用をもって対応すること。
- (2) 食品を販売する出店者は、食品衛生法及び関連法令の法規定並びに衛生基準を遵守し、監督官庁の指示に従うだけでなく、出店者各自が自主責任として、食中毒や感染症、事故、苦情等が発生しないように充分注意すること。衛生管理などについては、出店者の責任において対応すること。
- (3) 万一、事故等が発生した場合、速やかに警備本部に報告し、出店者自らの責任と費用をもって対応すること。
- (4) 主催者、警察、消防及び保健所等関係機関により指導があった場合は、それに従うこと。
- (5) 出店に際して生じたトラブルについては、出店者が一切の責任を負うこと。
- (6) 出店商品などの管理、保護については出店者各自が責任を負うものとし、盗難・紛失・火災・損傷・事故・気象災害などに対して、主催者はその損害を補償しません。

7 衛生・原状回復に関して

- (1) 食品を取扱う出店者は、食品衛生法による露店の営業許可を取得すること(別紙3)。
- (2) 食品を取扱う出店者は、洗浄・消毒設備等、衛生面に留意し、保健所の指導に従うこと。
- (3) 出店により発生したゴミは、主催者が指定する方法により排出すること。
- (4) 出店区画及びその周辺、排水溝等にゴミ・油・残さ等の廃棄をしないこと。
- (5) 出店区画及びその周辺が、油・飲料等で汚れが生じないように処置すること。また、お客様の飲食時に会場周辺が汚れないよう、飲食物は携行に耐える器等に入れて販売すること。
- (6) 営業終了後、出店区画及び周辺の清掃について協力すること。
- (7) イベント終了後は、出店区画の原状回復を行うこと。飲食物等により出店区画が汚れた場合は、出店者が責任をもって清掃をすること。
- (8) 出店に必要な機材、造作等すべて出店者負担とし、販売終了後、原状回復すること。

8 出店料及び営業補償

販売品目、電源の使用・不使用に関わらず、出店料は同額とします。

なお、イベントの中止に関しては、下記のと通りの取扱いとします。

- (1) 主催者の都合または主催者の責めに帰さない事由（気象状況、地震等の災害の発生、開催を妨害する行為など）により、主催者がイベントの全ての開催内容を中止する場合は、出店不可とし、必要経費を控除した後、出店料を返金します。
- (2) 主催者の都合または主催者の責めに帰さない事由（気象状況、地震等の災害の発生、開催を妨害する行為など）により、営業時間を変更（短縮を含む）した場合は、出店料は返金しません。
- (3) 上記の規定のほか、やむを得ない出店区画の変更並びに気象状況、地震等の災害及び事故等による来場者の減少など、いかなる理由があっても主催者は営業に関する補償を一切行いません。また営業物品その他の買取なども一切行いません。
- (4) 募集要項に反する行為や主催者の指導に従わない場合は、即時閉店とし、出店料は返金しません。また出店に関する損害も補償しません。

9 製造物責任及び賠償保険の取扱い

- (1) 出店により生じた第三者への損失補償に備え、各出店者は、その責任において必要な保険に加入すること。
なお、万一に備え、主催者においても保険に加入し、その保険料は、出店料に含まれます。
- (2) 保険事故が発生した場合は、第一に現場の安全の確保のうえ、速やかに警備本部に報告し、指示に従うこと。

10 暴力団排除に関して

- (1) 兵庫県暴力団排除条例及び佐用町暴力団排除条例を遵守すること。また同条例に基づき主催者が行う事務手続に積極的に協力すること。
- (2) 自己（申請者）及び営業補助者または自社並びに自社の役員及び関係者等が、次のいずれにも該当しないこと。
 - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条2号に規定する暴力団員（以下「暴力団」という。）
 - イ 同一生計者に暴力団員がいる者
 - ウ 暴力団員がその経営に実質的に関与している。
 - エ 暴力団員に対して賃金等を提供し、または便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者
 - オ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - カ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者

- (2) 主催者以外の者から出店に関する金銭の要求を受けた場合は、これに応じず、速やかに警備本部並びに警察に届け出ること。

1 1 火気器具の使用に関して

- (1) ガスコンロ等火気を使用する出店者は、店舗に消火器を設置すること。また、火災発生に備え、消火器の設置場所を確認し、初期消火の準備をして取扱い方法を習熟しておくこと。
- (2) ガスホースは、ガス漏れ事故を防ぐため、器具との接触部分をホースバンド等で締め付けるとともに、適正な長さで取り付け、ひび割れ等の劣化がないか使用前に点検すること。
- (3) プロパンガスボンベを使用する場合は、直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置し、必要に応じて転倒しないよう鎖等で固定すること。また火気とは2 m以上離して管理すること。
- (4) カセットボンベ式コンロを使用する場合は、コンロより大きな鉄板や鍋などを使用したり、2台以上並べて使用した場合、ガスボンベが高温となり、内圧が上昇して爆発火災になる危険性があります。使用にあたっては取扱説明書を確認して適切な取扱いをすること。
- (5) 店舗内で使用する機器は、防火防災材を使用すること。

1 2 電源について

主催者が設置する配電設備は、各出店者にコンセント1口とし、容量は各イベントの出店申し込み要領により決定します。

主催者が設置する配電設備はコンセントまでです。照明器具等の機器までの配線設備は、必要に応じ申請者で準備してください。

- (1) 原則として主催者で準備する電気容量の範囲以内での使用とします。
- (2) 電源容量オーバーによる停電等は、周辺の店舗にも多大な迷惑をかけることになる
とともに、いかなる場合においても営業補償は行わないので、電源の使用には充分留意すること。

佐用町露店出店申請書

平成 年 月 日

佐用町商工観光課長 様

出店申請者 住 所 _____
 ふりがな _____
 氏 名 _____ ⑩
 生年月日 T・S・M・H 年 月 日生
 電話番号 () _____
 携帯電話 () _____

私は、誓約書に署名した上に、次のとおり、露店の出店申込及び出店申請をします。

期 間	平成 年 月 日 () 時 分から		
	平成 年 月 日 () 時 分まで		
営 業 補 助 者	1	住 所	
		ふ り が な	
		氏 名	
		生 年 月 日	
		電 話 番 号	
	2	住 所	
		ふ り が な	
		氏 名	
		生 年 月 日	
		電 話 番 号	
販 売 品 目			
食品衛生法に基 づく営業許可	許 可 年 月 日		
	許 可 番 号		
	営 業 種 別		
	許可書発行保健所		
使 用 車 両	1	登 録 番 号	
		車 種 ・ 車 名	
	2	登 録 番 号	
		車 種 ・ 車 名	
	3	登 録 番 号	
		車 種 ・ 車 名	
組合加入の有無		無 ・ 有 (組合名)	

※補助者欄等記入欄に不足がある場合は、補助紙を追加し必要事項を記載してください。

誓 約 書

私は、出店するに当たり、次の事項について厳守することを誓約します。

1. 私は、暴力団員ではありません。
2. 出店に関し、他人に名義を貸しません。（私以外の者が営業しません。）
3. 補助者として、暴力団員は従事させません。
4. 会場及びその周辺において、粗野又は乱暴な言動をしたり、入れ墨をちらつかせたりするなど周辺の人に迷惑をかけ、又は不安を与えるような行為はしません。
5. 暴力団排除条例を遵守し、暴力団に用心棒代やみかじめ料の利益を供与しません。
6. 行事の関係者の指示には積極的に従い、行事の運営には全面的に協力します。
7. 暴力団を排除するため、出店申請等が関係機関に提出されることに同意します。
8. 出店募集に記載の出店に関する事項を遵守します。
9. 上記に各事項に偽りがあった場合又は指示事項に従わない場合、出店の不承認、出店承諾の取り消し又は露店等の撤去の措置をとられても、一切異議を申し立てしません。

平成 年 月 日

申 請 者 氏 名 ㊞

補助者 1 氏 名 ㊞

補助者 2 氏 名 ㊞

暴力団排除条例抜粋

（利益の供与の禁止）

第20条 何人も、次に掲げる行為をしてはならない。

- （1）暴力団員がその人の業務を行うことを容認することの対償として、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対し、金品その他の財産上の利益の供与（以下単に「利益の供与」という。）をすること。
- （2）暴力団員がその人の業務に関する他人との紛争の解決又は鎮圧を行うことの対償として、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対し、利益の供与をすること。

2 何人も、前項に掲げる行為のほか、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対し、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることを知って、利益の供与をしてはならない。（以下省略）

本人確認書類貼り付け台紙

出店申請者

・ 運転免許証写（カラーコピー） ・ 健康保険証など顔写真がない身分証明証にあっては右に顔写真を添付すること		・ 顔写真
--	--	---

補助者 1

・ 運転免許証写（カラーコピー） ・ 健康保険証など顔写真がない身分証明証にあっては右に顔写真を添付すること		・ 顔写真
--	--	---

補助者 2

・ 運転免許証写（カラーコピー） ・ 健康保険証など顔写真がない身分証明証にあっては右に顔写真を添付すること		・ 顔写真
--	--	---

食品の調理・販売にかかる事前確認及び営業許可手続きについて

食品の調理・販売には、食品衛生法による露店の営業許可が必要です。

営業許可をお持ちのかたは、許可内容を確認し、不明な点は最寄りの保健所に問い合わせてください。

営業許可をお持ちでない方は、書類提出の締切日に間に合うよう、手続きを行ってください。

また、取り扱える品目は原則、販売直前に加熱調理されたものに限り、野菜、果物、肉、魚も加熱せず調理加工し提供することはできません。

ただし、一部例外もありますので、提供品目につきましては、事前に最寄りの保健所に問い合わせてください。

※ 佐用町の場合は、兵庫県健康福祉事務所（保健所）の営業許可が必要です（許可証の営業区域に佐用町を含む地域または「兵庫一円」と記載されているもの）。

兵庫県外で交付されたもの及び、神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市で交付されたものは、佐用町での営業は対象外となりますのでご注意ください。

なお、社会通念上、業と認められない範囲で食品を提供する場合または、出店が 1 年に 1 回、かつその日数が連続して 3 日以内で食品等を提供する場合に限り、営業許可の対象となりません。

この場合でも「臨時出店届」の手続きが必要となりますので、出店を希望される場合は、龍野福祉事務所（保健所）に相談してください。

「臨時出店届」による出店が認められる場合は、龍野健康福祉事務所（保健所）の受付印を押した臨時出店届の写しを提出していただきます。

※ 許可申請等に必要な費用は、申請者で負担してください。

【佐用町を管轄する兵庫県健康福祉事務所】

兵庫県西播磨県民局龍野健康福祉事務所（保健所）

たつの市龍野町富永 1 3 1 1－3

TEL：0 7 9 1－6 3－5 1 4 1